



全国福祉保育労働組合東海地方本部
〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館405
TEL 052-881-2971/FAX 052-881-2998
e-mail fukuhotk@onyx.dti.ne.jp
発行責任者/塚本 洋平



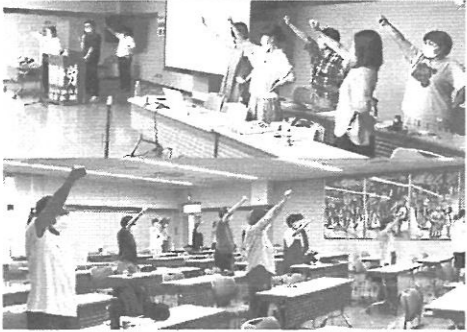
1、2、3面…大会発言
4面…大会発言・カルトクイズ

fukuhotkで検索

第37回地本定期大会

わたしも、あなたも
大切にできる社会を！

～はたらく仲間と 語り・つながり・闘おう～



9月4日、地本第37回定期大会を東館ホールとZoomで開催しました。
代議員総数 215人中、出席代議員 155人(会場 11人・Zoom 144人)、委任状 52通で大会は成立。その他、オブザーバー 5人(会場 2人・Zoom 3人)・執行委員 23人(会場 21人・Zoom 2人)が参加しました。
23年度運動方針や22秋闘方針、スト権案等、全ての議案が採択され、新役員体制も確立しました。

越須賀前執行委員長退任の挨拶

無事に第37回の定期大会を終えることができました。
私が委員長を務めた3年間は、まるまるコロナ禍となりました。福祉保育がエッセンスナルワークであることが明確となり、大変な状況の中で現場を守ってきました。その経験を元に、国や自治体に向け、基準の見直しや処遇改善に向けての動きも少しずつ動き始めています。さらに、組合活動も一時停滞し、モチベーションも下がっていき、集まって話をするこや、とりあえず楽しいことをしよう！と、組合活動の原点を再確認することもできた3年間でした。



動き続けたい人が働き続けられ、そしてこの福祉保育の仕事をするすべての人がこの職場で、この仕事で、働き続けたいと思える職場・仕事を目標として、組合活動を通して実践していきたいと改めて感じた定期大会でした。

新しく委員長を務める塚本さんは、障害福祉に熱く！組合活動にも熱く！そして平和に對してもものすごく熱い人です！
「わたしも、あなたも、大切にできる社会を目指して、ひとり一人ができるところで、無理なく力を発揮できる組合活動をこれまで通り楽しんでいきましょう。ありがとうございます！」

【発言紹介】

①ぐみの木分会 長田代議員



組合があるからこそ、愚痴や泣き寝入りで終わらせず要求としてしっかり声にあげていける。二ノミをつくって配ったり、組合って何のためにあるの？という話をしてくている。

「分会会議に出るのが大変」という人もいるので、お茶とお菓子を出すのでちょっと喋っていつてねとか、職員会議後30分だけ分会をやったり、参加しやすい工夫をしている。市交渉もコロナで3人しか参加できなかったたので、二ノミを書いて他の組合員へ共有できるようにし、中央行動でも発言するなど、日ごろの活動として取り組んでいる。他の分会はどんな工夫をしているのか知れたら嬉しい。

新役員紹介

- 執行委員長 塚本洋平 (めいほく障害部分会)
- 副執行委員長 越須賀舞 (げやきの木分会)
- 四宮未南美 (ひまわり分会)
- 星 智子 (ほけっこ分会)
- 書記長 西田知也 (書記局)
- 書記次長 薄美穂子 (書記局)
- 執行委員 伊藤桃子 (かわらまち分会)
- 井上若紀 (新福祉分会分会)
- 上村儀成 (社会館分会)
- 大川彩子 (みなと福祉分会分会)
- 亀井里奈 (くまのまへ分会)
- 亀垣真由美 (新福祉分会分会)
- 河瀬寛澄 (新福祉分会分会)
- 鬼頭幸子 (ののか分会)
- 齋藤桃佳 (きたちく分会)
- 島田幸子 (個人加盟)
- 白石 翔 (ちよだ分会)
- 沈 露 (なえしん分会)
- 千田由真 (いりな分会)
- 高瀬啓生 (池内らへん分会)
- 長瀬志歩 (天白福祉分会)
- 福岡ちほる (どんぶり分会)
- 山本亜美 (そと風分会)
- 山本かれん (犬山さくら分会)
- 安井まなみ (社会館分会)
- 会計監査 井内夏希 (新福祉分会分会)
- 早川悦子 (個人加盟)

どごまろしくお願ひします。



6月 春闘要求・団体交渉

ケアマナの処遇改善や保育園のパート職員の特殊業務手当については制度や財源の問題、出生サポートの特休要求については年次有給で実績をつくってほしいと言われ、回答としては現状維持だった。

それでも働きやすい環境をと、継続団交を9月後半で考えている。特殊業務手当は正規に支給されていて財源はありているのでパートさんの思いを聴いたり、出生サポート休暇については年次有給

給がなくなくなった時の保障はどう考えるか、高齢部の独自給与では他法人がどうなっているかを出したり、次の団交に向かってそれぞれの部会で話し合っている。

③みなと分会 林代議員

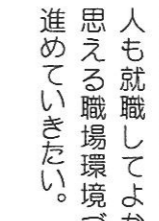


今回2 職場闘争の柱 春闘

分会では「レジャーミーティングで話し合って進めた。一時金をメインに、子育て支援と臨時特例交付金の支給の方法についても理事会と話をした。団体交渉は労働者の思いを伝

えらる場であり、経営者の思いを聞き、お互い歩み寄りながら改めて話し合える場であった。私は、昨年3か月休職し、働き続けられるか迷った。団交に出る中で、お金がなくて一時金が出ないなどありつつも、理事会も少しでも働きやすい環境をと考えてくれていたことが分かった。みんなが働きやすく、新しい人も就職してよかったです。思える職場環境づくりを進めていきたい。

④かわらまち分会 鶴飼代議員 要求書提出



6月の分会で「何かありませんか？」と話をしたら、「自転車通勤を始めるから駐輪場を何とかして

欲しい」と意見が出た。かわらまちは、園舎裏の狭いスペースしかなく困っていた。「駐輪場で要求書」と思ったが7/22に提出したところ、理事会から「職員会議で検討したら？」と言われ、検討することとなった。愛知の最低賃金が10月から986円になるが、無資格者初年度時給が970円なので、パート時給UPの要求書を出すそうになった。法人全体の分会で要求書をつくっている。

⑤そよ風 鬼頭代議員



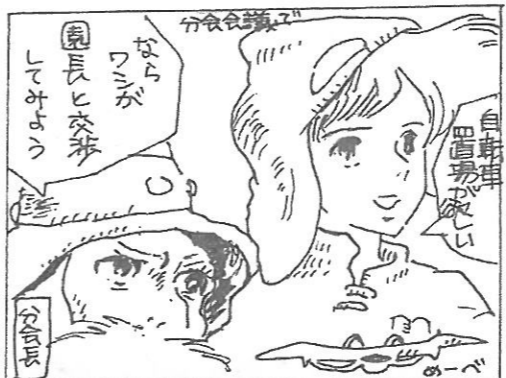
60歳以上の処遇改善 看護師が再雇用として

働き続けているが、仕事内容は変わらず給与が半分程度になった。仕事にやりがいを感じているが、給与が半分程度になった。仕事にやりがいを感じているが、給与が半分程度になった。仕事にやりがいを感じているが、給与が半分程度になった。



継続する 選択を

しても、給与が減るのでやはりがいが減ってしまった。ここ数年、60歳以上の職員の給与UPについて団交や懇談を行ってきたが、理事会からは「民調で決まっているので難しい」と言われる。社会全体として、雇用や年金支給年齢が引き上がる方向になっている。現状、処遇改善はされないが、私たち自身も長く働き続けたいために、訴え続けたい。



四コマ漫画：かわらまち分会 構見 香

⑥名古屋市大さくらんぼ分会 榎本代議員 委託事業所での雇用・労働条件の保障 名古屋市大さくらんぼ保育所は、名古屋市立大学が事業主を公募し、

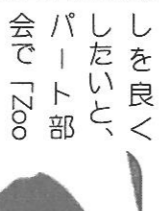
現在緑の丘福祉社会が請け負っているが、何年かに一度契約更新をしなければならぬ。この秋にその見直しの公募が行われる。場合によっては契約がなくなり、雇用切り捨て、労働条件切り下げがありうる。正規職員は14、15人いるが、組合員は2人。職員会議では、自分たちはどうしたいかを話す機会がない。もし事業主が緑の丘でなくなったら、緑の丘の職員として働きたいのか、変わった事業主の下で働くらばどう働きたいのか、その場合は労働条件が下がる可能性も高いよ、など、組合に入っていない人とも話して、組合にも誘ってほしい。今働いている職員の雇用や労働条件を守るよう取り組んでいかないといけない。くさのみも委託事業所なので、そういうことが必要な状況になっている。緑の丘の組合員に大変力になってもらいたい。心強くなる。思っている。

第37回地本定期大会 発言集

⑦げやきの木 宇佐美代議員 分会組織拡大状況

21年度末にパートさんが一人脱退。やめようかなという声があることも分会員に聞いた。「組合費が何に使われているか分からない」「パートの中で、組合に誘われている人、いない人がいる」「入っている人といない人で不平等ではないか」などの正直な声が出た。三役と分会に返し、分会運営を考えてきた。

⑧のぎく分会 山田代議員 のぎくパート部会の活動 パートの組合員16名。独自でパート部会もしている。昨年度末で4名のパートが退職し、うち一人は会議に来ていない組合員だったが、辞めるにあたって悩んでいる話も聞けず、ショックだった。その他苦情もあり、風通しを良くしたいと、パート部会で「Zoo ヨシヤベリ場」を開いた。パートみんなにチラシを配り、1回目は11人、2回目は16人の参加で、悩みや困ったことを話した。話しきれないことは「面」で話している。アンケートを出したら、25名から自己紹介、14人(うち非組合員4人)から困っていることの返答が

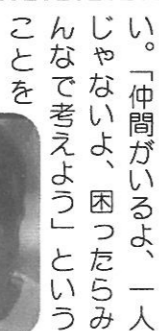


パート部会

あつた。労働組合なので、ただの交流で終わらせず、要求書までいかなくても園長・主任に要望を伝えるなどする。

⑨まつかせ分会 安藤代議員 親との共同の取り組み

分会で、親との共同の取り組みに対する不満がたかさん出た。「コロナもあり、職員が主にやっていた。時間外でやっていることは無償。親は無償と知らないのだから当たり前と思っている。こちらもそのことが伝えられていない。年に2回の大掃除も無償。他にも土日に拘束されることが多い。時間外でやることは賃金が欲しい。賃金が出ないなら代休が欲しい。この問題はどこの職場にもあり、統一要求にも入っているが、提出するだけで詰めてこなかった。キーンと団交で私たちのしんどい思いを伝えていかないといけないと分会で話をした。若い人たちも働きやすい職場づくりを目指す。



障害協議会 濱田代議員

障害協議会 濱田代議員 「職場での実態を出し合りにつなげよう」と活動の大きな柱である自治体交渉は、障害児の名古屋市交渉を7/12に行った。市としては難し

いが、担当課の想いとして、子どもたちを中心にしたものが分かってよかったという感想もあった。障害者の名古屋市交渉は、コロナの関係で9/8に延期。「なくせフロンティアプロジェクト」の、一人夜勤問題も重点項目。交流については、5月のグリーフェス前に、組合員の子どもも参加してポツチャをした。北陸・滋賀の障害職場とのオンライン交流も1月と6月に行ってきた。今後もつながってきたい。9/15に保育協と合同学習交流会を開催したい。

臨パ部会 青田代議員 Zoom中心で、毎回、自己紹介を兼ねて、「好きだった給食は？」等、お題を決めて楽しみながら交流をしている。 社会保険の適用拡大について話してきた。4月から切り替えられている職場が多い。第二めいほくでは、「もっと働きたいが、収入的なメリットをみて20時間未満にする」



臨パ部会

報告事項で終わっていて負担のない職場にするために分会があるという話をする時間を持っていないかった。まずは、年度初めに楽しい行事をしようとしてレクを行ったり、就業規則を読み合わせ、勝ち取ったことの確認もした。また、分からないことも出し合っ、「要求したいね」

困っていることの返答が

困っていることの返答が

困っていることの返答が

困っていることの返答が

困っていることの返答が

困っていることの返答が

地本カルトクイズ

もっと東海地本のことを知ってもらおうと出来たコーナー！
【第41回の正解と応募者】 9/4の大会で発表しました。

- 正解
 1問：尾張支部の9月の企画は、ハイブリッドでピラティス
 2問：22春闘職場闘争では、「こんな実践がしたい！誇りにあった労働条件を！」をスローガンにしている
 3問：愛知県予算要求で1歳児を5:1に改善したのは1994年度

当選者 中山和佳子さん(まつかぜ分会)
植田さん、奥村さん(清明山分会)

～応募者の感想を紹介します～
コロナ禍で繋がることが難しいからこそ、自分からの動きかけや、交流の場への参加が大切だと感じた(清明山：二村さん) みんなが参加しやすいよう、雰囲気づくりや楽しい企画などを考え直していきたい(清明山：田端さん)

【第42回目カルトクイズ】

- 第1問：ぐみの木分会からの「分会に参加しやすくする工夫又はアイデアは？」(自由記述、是非分会で話し合いをして回答してくださいね)(今月紙面)
 第2問：平和の発言もあり、「平和こそ〇〇の〇〇」がおさえられた。〇に入る言葉は？(今月紙面)
 第3問：11春闘の統一要求で取り下げたが、1年かけて議論を深め12春闘で確立された項目は？(25周年誌)

応募方法：「件名」にカルトクイズと記入し、回答と、今月号を読んだ感想を一言記入してご応募下さい。
FAX：052-881-2998
E-mail：fukuhotk@onyx.dti.ne.jp

正解・不正解を問わず、応募者のメッセージを紙面に掲載し紹介します。正解者のうち抽選で3名に地本「風光る」から**1,000円の図書カード**を進呈します！
応募締め切り：10月末日まで。
当選者は、11月10日の職場代表者会議で発表。

【今後の重要日程】

- 9月30日(金) 鈴鹿市交渉
- 10月9日(日) 全国障害学習交流会
- 10月13日(木) 支部交流会
- 10月16日(日) 全国高齢学習交流会
- 10月18日(火) 分会運営交流会
- 10月28日(金) 全国児童養護学習交流会
- 10月30日(日) 県民集会@久屋
- 10月31日(月) 中央行動
- 11月3日(日) パーティ気の出る集会
- 11月3日(日) 保育大集会
- 11月10日(木) 職場代表者会議
- 11月11日(金) なくせワンオペ

⑭北守山支部 坪代議員
原水爆禁止世界大会報告
3年ぶりの現地開催。

いる平和の学習をした。平和委員会の矢野さんにウクライナの戦争や改憲のこと、原水爆世界大会に参加した北守山支部の皆さんに感想を話してもらい、戦争に関するアニメ動画を見た。
参加者からは、「日々業務に追われて、平和について考える機会がなかった」「平和には政治が大き絡んでいる。この様なとりくみは本当に大切にしたい」という感想もあった。考える機会を持つことの大切さを感じた。



⑬中村東支部浦川代議員
29、8月
年支部
で位置
づけて

様々な国の被爆者の方や核廃絶の活動をしている方の話を聞いた。平和公園内にある遺跡を見学した。原爆投下が実験的に行われたことや、強制的に連れてこられた韓国人の原爆慰霊碑など、初めて知ることがたくさんあった。
「被爆者手帳を取得するに結婚ができないのでは」といふ母の気持ちがないかという母の気持ち「今ならわかる」といふ話も聞いた。目に見える傷だけでなく、被爆者という事実が被爆者のその後の人生を変えてしまっている。
子どもたちにも何か感じてもらいたい。3人の子を連れて行った。今の原爆は6千倍の威力と聞き、「これが使われるとどうなるか」と感じ



か」と言ったり、帰ってから原爆ドームについて、「ここに原爆が落とされた」と言つ姿があり、子どもなりに感じたことがあったと思つた。被爆者の平均年齢は84歳を超えている。話を直接聞けるのは今保育園に通っている子が最後の年代。私たちがこれからの世代に伝えていくこと。
ロシアのウクライナ侵攻を見ても分かるように、戦いからは悲劇しか生まれてこない。攻撃力を持つという事は、攻撃されて民間人が被害に遭うかもしれないということ。
軍費にお金がかかり日本の貧困はさらに進み厳しい社会になっていく恐れもある。
私たちの仕事は平和であつてこそ成り立つ仕事。核兵器NOを訴え続けていきたい。

【大会を終えて】

職場闘争の発言が多かつたが、非正規に関わる発言も特徴的だつた。分会運営は、役員の交流会を10/18(火)18時に行つので参加してほしい。
平和の発言もあり、「平和こそ最大の福祉」がおさえられた。次の世代やみんなが働きやすさという発言はキーワード。わたしもあなたも大切にできる闘いをすすめていこう。
(西田書記長)

退任した役員の方々

- 執行委員
 北原菜生子 めだか分会
 杉山由希子 のかせ分会
 中島裕也 ふたつばし分会
 古橋佳奈 天白福祉会分会
 松原美季 天白福祉会分会
 與語 遼 清明山分会
 吉田一総 池内わらべ分会
 会計監査
 武内奈央 なえしん分会
 お疲れ様でした

【編集後記】
無事に定期大会を開催でき、現地とSNSで沢山の仲間が集うことができました。風光るは記録係を担いですが、発言を聞きながら、みんなのみなながらも前向き、より良くなるようにと活動していることが伝わってきました。「わたしもあなたも大切にしてほしい社会を！」というスローガンと同じように、活動をおこなっていることを改めて実感しました。
自分一人では、あきらめたり、我慢して声さえもあげないことも、この社会の中ではまだまだ多いと思いますが、仲間がいるから、たった一人の声でも大切にできるのが組合の良さだ。温かい気持ちになる大会でした。「こんなこと」と思わずに、誰もが声を上げやすい風通しの良い職場づくりについて、これからもみんなでも考え合っていきたいですね。
(S・S)